

Z-Wave™ Smart Lock

FGT-0003

User's Guide

Rev. 1.02

MITSUMI ELECTRIC CO., LTD.

## Introduction

この商品は、Z-Wave Plus™を標準サポートする電子ドアロック「FGT-0003」です。サムターンに取り付けることで、コントローラから解錠/施錠を行うことができます。

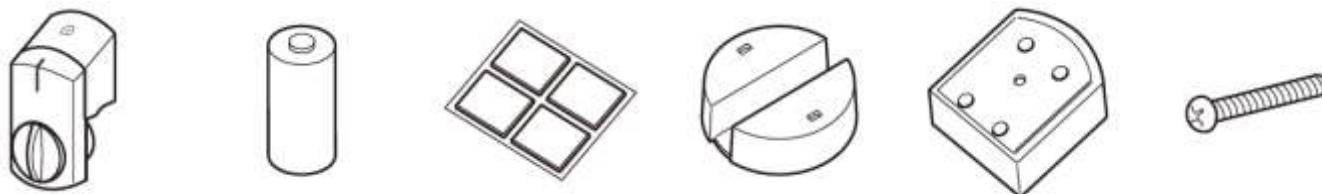
このデバイスは、暗号化された Z-Wave Plus メッセージを使用して他のセキュリティ対応の Z-Wave Plus 製品と通信できる、セキュリティ対応の Z-Wave Plus 製品です。

実装されているすべての機能を十分に活用するには、このデバイスをセキュリティ対応の Z-Wave コントローラと組み合わせて使用する必要があります。

本機は、他のメーカーの他の Z-Wave 認定デバイスを使用して任意の Z-Wave ネットワークで操作できます。ネットワーク内の電池で動作しないすべてのノードは、ベンダーに関係なくリピーターとして機能し、ネットワークの信頼性を高めます。

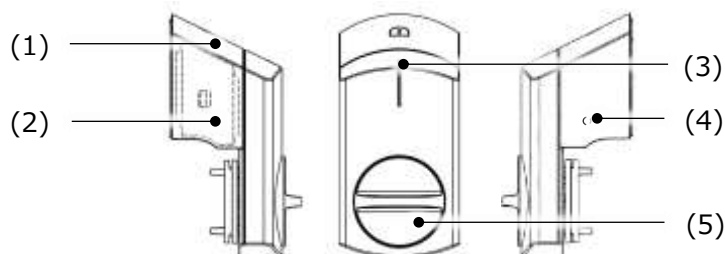
インクルージョンは、標準のインクルージョンである SmartStart を介して行うことができます。

## 同梱物



- |                             |       |
|-----------------------------|-------|
| ① Lock 本体                   | 1 台   |
| ② リチウムイオン電池 (CR123A Sample) | 4 個   |
| ③ Lock 固定用両面テープ             | 2 枚   |
| ④ サムターンホルダー (S, M, L)       | 各 1 個 |
| ⑤ スパースー (大、中、小)             | 各 1 個 |
| ⑥ ネジ (短、長)                  | 各 4 本 |

## 部品名



- |   |  |
|---|--|
| (1) 上部カバー / Top cover                               |  |
| (2) 電池ボックス (カバー内側) / Battery box (inside the cover) |  |
| (3) LED インジケータ / LED indicator                      |  |
| (4) 操作スイッチ (カバー内側) / Battery box (inside the cover) |  |
| (5) サムターンノブ / Thumb turn knob                       |  |

## コントローラへの登録

この作業は、コントローラの近く (1m 以内) で行ってください。

### ■ SmartStart を使った登録

スマートフォンを使ってセンサの SmartStart QR コードをスキャンすることにより、インストールとセットアップのプロセスを簡素化します。SmartStart を使ったコントローラの登録は、コントローラのマニュアルを参照してください。

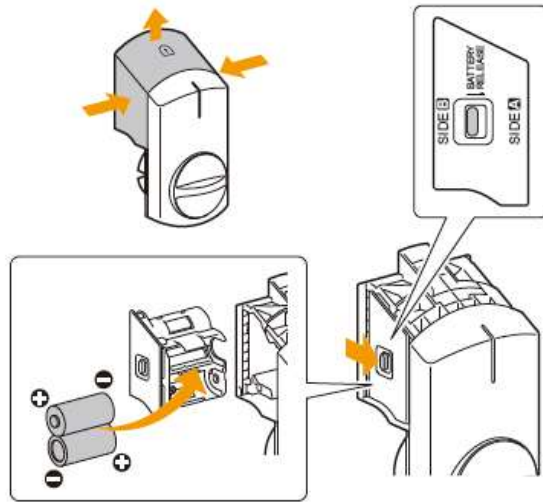
本機は、コントローラへ未登録の状態では電池を入れると、SmartStart モードになります。このモードでは、SmartStart をサポートする Z-Wave コントローラにセンサを自動で登録できます。

電池の入れ方は、次の操作 SW による登録を参照してください。

## ■操作 SW による登録

### ◇本機の準備

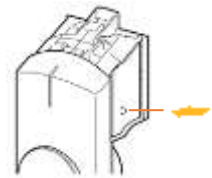
- 1 本機の両側を掴み、上部カバーを上方向にスライドして取り外します。「BATTERY RELEASE」と記載のつまみを矢印方向に動かすと電池ホルダーが外れますので、CR123A の電池を 4 本入れます。



- 2 電池を入れた電池ホルダーを本機に入れると、確認音と共に LED が青点滅します。  
LED が点灯しない場合は、電池を外し挿入の向きを確認した上で、再度入れ直してください。  
それでも動作しない場合は、新しい電池を入れてお試し下さい。  
(本機に付属の電池は試供品です。市販の通常の電池よりも電池寿命が短い事があります。)

### ◇コントローラと接続する

- 1 コントローラを「Add (Inclusion)」モードに設定します。  
(操作手順は、コントローラの取扱説明書をご覧ください。)
- 2 細い棒でロックの操作スイッチを 1 回押してすぐに離すと、確認音が 1 回鳴り、登録操作が開始されます。
- 3 LED 青点滅から緑点滅になると、接続は完了です。  
登録完了したことを、コントローラまたは専用アプリケーションで確認してください。



## サムターンの回転方向の設定

サムターンの施錠位置、解錠位置を設定します。

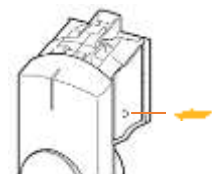
### ■電池の挿入

上部カバーを外し、電池ホルダーを取り出して電池を 4 本挿入します。  
電池を挿入した電池ホルダーをロック本体に取り付けてください。LED が緑色に点滅し、確認音が鳴ります。  
上部カバーは外したままにしてください。  
※電池は必ず 4 本ご使用ください。また使用途中の電池と新品電池の併用はおやめ下さい。

### ■サムターン回転方向の設定

#### ◇設定開始

細い棒で、ロック本体の左側にある操作スイッチを 5 秒以上押下し、離します。  
「ピー」という長めの確認音とともに、LED が水色で一回点灯します。  
その後、LED は水色で点滅します。



#### ◇解錠位置設定

本機のグリップを回し、サムターンを解錠位置にします。

細い棒で、ロック本体の左側にある操作スイッチを 5 秒以上押下し、離します。

「ピッピッ」という短め 2 回の確認音とともに、LED が赤色で一回点灯します。

その後、LED は水色で点滅します。

#### ◇施錠位置設定

本機のグリップを回し、サムターンを施錠位置にします。

細い棒で、ロック本体の左側にある操作スイッチを 5 秒以上押下し、離します。

「ピッ」という短め 1 回の確認音とともに、LED が青色で一回点灯します。

その後、LED は水色で点滅します。

#### ◇位置調整

サムターンを施錠位置のまま、細い棒で、ロック本体の左側にある操作スイッチを 5 秒以上押下し、離します。

「ピ、ピ、ピ」という 3 回の確認音とともに、LED が水色で一回点灯、その後消灯します。

●これで設定が終了です。上部カバーを取り付け、コントローラから解錠、施錠を操作できます。

### その他の操作

#### ■削除

1 コントローラを「削除（除外）」モードに設定します。

2 上部カバーを取り外し、細い棒でロックの操作スイッチを 2 回押します。LED が点灯してから消灯します。

3 コントローラで「削除（除外）」が完了していることを確認します。

[NOTE] エクスクルージョン後、使用しない場合は電池を抜き、電池ホルダーと上部カバーを元に戻してください。

#### ■工場出荷リセット

上部カバーを取り外し、細い棒でロックの操作スイッチを 5 秒長押し離してください。青色 LED が点滅すると工場出荷時の状態となります。

この手順は、プライマリコントローラが失われた場合にのみ使用してください。すべての設定値とコントローラの情報がクリアされ、工場出荷時のデフォルトに戻ります。

[NOTE] サムターン回転方向の設定を完了していないと、工場出荷リセットはできません。

[NOTE] リセット後、使用しない場合は電池を取り外し、電池ホルダーと上部カバーを元に戻してください。

## Z-Wave Overview

### Z-Wave+ Product Info

- Manufacturer: MITSUMI
- Z-Wave Device Type: Door Lock Keypad
- Z-Wave Role Type: Listening Sleeping Slave (LSS)
- Product ID: 0x0001
- Product Type ID: 0x0011

### Supported Command Classes

Command Class List (Security: None)

- COMMAND\_CLASS\_ZWAVEPLUS\_INFO V2
- COMMAND\_CLASS\_TRANSPORT\_SERVICE V2
- COMMAND\_CLASS\_SECURITY V1
- COMMAND\_CLASS\_SECURITY\_2 V1
- COMMAND\_CLASS\_SUPERVISION V1

Command Class List (Security: S2)

- COMMAND\_CLASS\_ASSOCIATION V2
- COMMAND\_CLASS\_ASSOCIATION\_GRP\_INFO V3
- COMMAND\_CLASS\_BATTERY V1
- COMMAND\_CLASS\_DEVICE\_RESET\_LOCALLY V1
- COMMAND\_CLASS\_BASIC V2
- COMMAND\_CLASS\_DOOR\_LOCK V4
- COMMAND\_CLASS\_FIRMWARE\_UPDATE\_MD V5
- COMMAND\_CLASS\_INDICATOR V3
- COMMAND\_CLASS\_MANUFACTURER\_SPECIFIC V2
- COMMAND\_CLASS\_POWERLEVEL V1
- COMMAND\_CLASS\_VERSION V3
- COMMAND\_CLASS\_CONFIGURATION V4

### Association & Association Group Information

グループ ID 1 の Lifeline、最大 5 ノードをサポートします。Lifeline に報告されるコマンドクラスは以下です。

- BATTERY REPORT
- DOOR LOCK OPERATION REPORT
- DOOR LOCK CONFIGURATION REPORT
- DEVICE RESET LOCALLY NOTIFICATION
- INDICATOR REPORT
- USER CODE REPORT

### BATTERY

Battery Get リクエストを使用して、バッテリーのステータスを取得できます。

### Device Reset Locally

Z-Wave モジュールがリセットされると、リセットされたことをコントローラに通知するレポートが送信されます。

細い棒でロックの操作スイッチを 5 秒長押しすることでリセットされます。

この手順は、プライマリコントローラがないか、操作できない場合にのみ使用してください。

## BASIC

Basic Set リクエストを使用して、本機の解錠 / 施錠を行うことができます。

	解錠	施錠
Value	0x00	0xFF

本機は、操作結果を Basic Report で返します。（Basic Get リクエストを使用しても同様のレポートを返します。）

	解錠	施錠	不明
Current Value	0x00	0xFF	0xFE
Target Value	0x00	0xFF	0xFE
Duration	0x00		

## DOOR LOCK

Door Lock Operation Set リクエストを使用して、本機の解錠 / 施錠を行うことができます。

	解錠	施錠
Door Lock Mode	0x00	0xFF

本機は、Door Lock Operation Report 状態をレポートします。（Door Lock Operation Get リクエストを使用した場合も同様のレポートを返します。）

	解錠	施錠
Current Door Lock Mode	0x00	0xFF
Handles Mode	0x00	0x00
Door Condition (Only Bit 0)	0x02	0x00
Lock Timeout Minutes	0xFE	0xFE
Lock Timeout Seconds	0xFE	0xFE
Target Door Lock Mode	0x00	0x00
Duration	0x00	0x00

※このコマンドクラスを実行する前に、サムターン回転方向を設定してください。

## FIRMWARE UPDATE META DATA

本機は無線による Z-Wave モジュールのファームウェアアップデートをサポートしています。

Firmware ID = 0x0000

## INDICATOR

Indicator Set リクエストを使用して、本機の LED を点灯させることができます。これにより、ユーザはノードを確認することができます。対応するインジケータ ID とプロパティ ID は次のとおりです。

Indicator ID	0x50	Node Identify
Property ID	0x02	Turning the indicator On or Off

## MANUFACTURER SPECIFIC

Manufacturer Specific Get リクエストを受けると、Manufacturer Specific Report を返します。

	Value	Comment
Manufacturer ID	0x0112	MITSUMI
Product Type ID	0x0011	FGT Lock Series
Product ID	0x0001	Lock Vol.1

## POWERLEVEL

インクルージョン下で使用することで、コントローラとデバイス間の信号強度をテストできます。

## VERSION

このコマンドクラスは、本機がサポートするさまざまなコマンドクラスのバージョンと、本機のソフトウェアバージョンに関する情報を取得するために使用されます。

## CONFIGURATION

本機を制御するために必要な各種パラメータを設定、確認します。

### Parameter Number 1

Configuration Set リクエストでブザーの ON/OFF を設定します。

Size = 1

Configuration Value1 = 0x00 ... ブザー-OFF  
0x01 ... ブザー-ON

Default パラメータを 1 にした場合は、ブザー-ON に設定されます。

Configuration Get リクエストでブザー-ON/OFF の設定値をレポートします。

Size = 1

Configuration Value1 = 0x00 ... ブザー-OFF  
0x01 ... ブザー-ON

### Parameter Number 3

Configuration Set request sets the battery alert level. (The default value is 28%.)

Size = 1

Configuration Value1 = 0x01 ... 1%  
...  
0x32 ... 50%

Configuration Get request reports the battery alert level.

Configuration Value1 = 0x01 ... 1%  
...  
0x32 ... 50%